



過去10年間の優勝チーム

手に汗にぎる 熱い戦いが続出 40周年の 激闘!! あれから10年!!

決勝戦ハイライト
Aブロック決勝
 佐賀葉隠スピリッツ対福岡ヤンキース
 九北会ホームラン王が所属し、近年最も勢いがある佐賀葉隠スピリッツと常勝軍団で大会5連覇がかかる福岡ヤンキースの戦い。
 福岡ヤンキースが鉄壁の守備と好走塁で点数を重ね、佐賀葉隠スピリッツはホームラン級のあたりはあるものの、あこぎが繋がらず悔しい敗退。
 福岡ヤンキースが大会5連覇を成し遂げた。

Bブロック決勝
 筑後ワルサボース対長崎カステラース
 筑後ワルサボース福田敏治投手、長崎カステラース山下憲彦投手の両投手の力投により2回終了時2対2の同点。お互い本日3試合目の戦いでもあり、疲れが見えてきた3回表、ワルサボースは8点の猛攻撃で突き放しに成功。しかし、その裏カステラースは4点を取り返したが、ここでタイムアップ。からも筑後ワルサボースが逃げ切り、2度目のブロック優勝を果たした。

大会 MVP ヒーローインタビュー
 Aブロック優勝決定戦の MVP は福岡ヤンキース古賀生選手。華麗なる守備チームを鼓舞する掛け声が印象的であった。古賀選手にヒーローインタビューを行った。

「優勝5連覇を目標にしていた。北九州・筑豊Aチームが4連覇したので、超えられるよう頑張ってきた。5連覇達成できて素直にうれしい。このチームはまとまったチームで、今年もヒッチャーが調子を崩さなければ優勝できると思う。いたし自信に満ちた表情」

「50回大会になって、我々は福岡ヤンキースでプレーしているかもしれないが、このメンバーで10年後もソフトボールをやりたいというコメント。入柄も大会 MVP にふさわしい MVP 受賞となった。」



第40回大会 開会式

出場選手に突撃取材!
 本大会の最年長は香椎ゼイスターズの高橋健次選手(76)。高校生から野球を始め60代でソフトボールに転向。今はスイングで体力維持を図っているとのこと。本大会でも攻守に大活躍した。

最年少は博多バラダイスの高橋玄祥選手(30)。チームの先輩でもある父からの勧めで昨年からソフトボールに参加。「博多バラダイスの黄金期を取り戻す」と力強いコメントとお礼の言葉。博多バラダイスの存在になるのだらう。

続いて31回から大会連続出場記録更新中のソフトボール大好き選手の中で、ナガサキマリンスの弥永勇選手取材。マリンスは楽しむことがメインのチームだからに2年前の初勝利で少し本気になりつつあるとヒヤリ。40回の記念大会は全試合が協賛試合だということ。勝利への意欲はより高まっただけかもしれない。

功労者インタビュー
 これまでのチームを築き、最も貢献した選手の表彰を行った。今では懐かし見守ってくれた、更新された今お現役で活躍するレジェンド、各チーム選出理由はさまざまだが、感謝しているのは間違いない。各チームに選んだ理由を取材したのでここで紹介する。

レジェンド選手
 丸山二也会長

ホームラン王 誕生!

2024 ホームラン競争 九北会ホームラン王 佐賀葉隠スピリッツ 岸川宗史選手

40回記念大会ではホームラン競争を開催した。エントリーは14名。激闘の予選をくりぬけたのは、博多バラダイスの雄太選手、佐賀葉隠スピリッツの岸川宗史選手、北九州・筑豊A山田広之選手(3名)。

ホームラン競争の決勝は2分間の持ち時間でいくつホームランを出せるかを競う。球場にいる全員が注目し、盛り上がる派手な音楽がかかる中、スタートした。

結果は、優勝 岸川選手(6本)、準優勝 山田選手(4本)、3位 鈴木選手(4本 ※準優勝と3位は同数のためサドンデス方式により決着)。

岸川選手の見事、九北会ホームラン王に輝いた。

優勝した岸川選手は「1日頃の練習の成果が出ました。開始前半はホームランが出ず焦りましたが、後半で盛り返すことができました。40回大会記念企画としてホームラン競争に出場できて楽しかったです。」とさわやかなコメント。

青空を突き抜けるホームランに観客は魅了された。

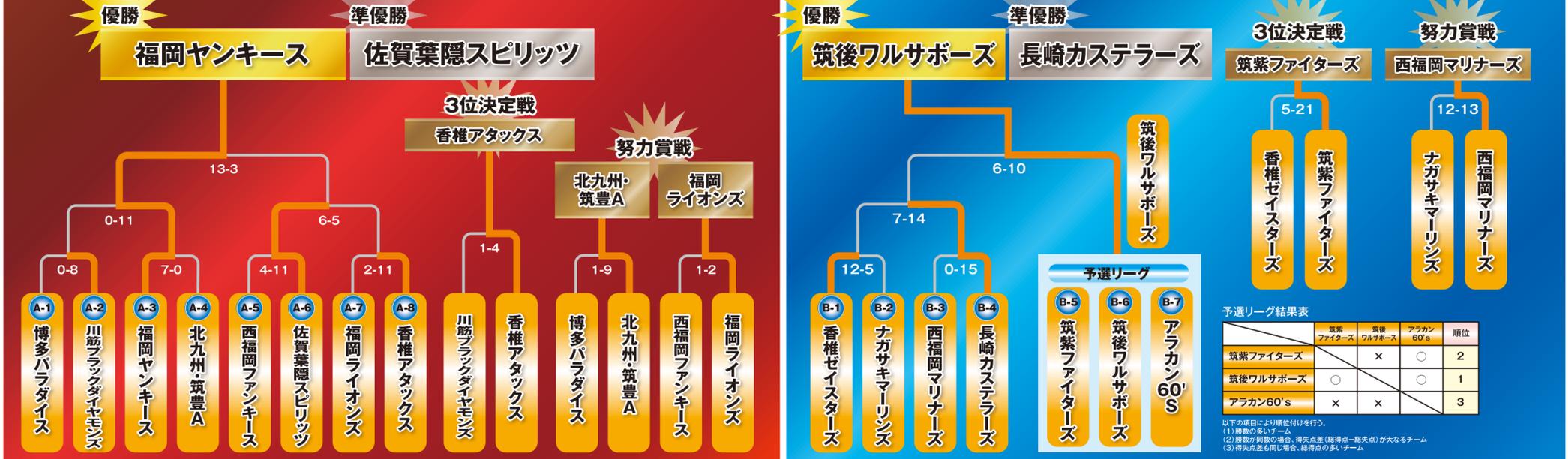
大会フラッシュ
 この40回大会で、1つの記録が途絶え、1つの記録が更新された。途絶えたのは、西福岡マリナーズの昨年から無得点記録で第2試合の2回裏、2年ぶりの得点からなんと8得点、その後3回裏をサヨナラで見事努力賞を勝ち取った。更新されたのは、連続優勝記録で福岡ヤンキースが、北九州・筑豊Aが持つ4大会連続優勝の記録を更新。福岡ヤンキースのエースで最年長の村上誠治投手は、後継者を育てたのんびりやりの言葉通り、優勝が決まる最後の回を高演進功投手に委ね、その期待に応えた高演進選手の好投で40回記念大会にふさわしい5大会連続優勝の快挙を成し遂げた。

おわりに
 次の10年は感染症や災害などで開催が見送られることなく無事に第50回親睦ソフトボール大会が開催されることを祈願します。

※本紙や第30回大会記念誌のデジタル版及び大会当日の様子は本会HPのバラエティコーナーに掲載予定としています。

ナガサキマリンス 神田美香選手

第40回九州北部税理士会 親睦ソフトボール大会試合結果



第30回



第31回



第32回



第33回



第34回



第35回



親睦ソフトボール大会年度別成績表

| 回数 | 開催年月日 | 優勝 | 参加チーム数 | 歴代会長 |
|------|-------------|-------------|--------|-------|
| 第1回 | 昭和60年 9月 4日 | 福岡A | 6チーム | 瀬戸 晃 |
| 第2回 | 昭和61年10月 1日 | 福岡B(博多、香椎) | 7チーム | |
| 第3回 | 昭和62年 9月22日 | 福岡C(西福岡、筑紫) | 7チーム | |
| 第4回 | 昭和63年 9月16日 | 福岡C(西福岡) | 8チーム | |
| 第5回 | 平成元年 9月25日 | 福岡C(西福岡) | 9チーム | |
| 第6回 | 平成 2年 9月26日 | 博多 | 10チーム | 永松 繁雄 |
| 第7回 | 平成 3年 9月25日 | 博多 | 10チーム | |
| 第8回 | 平成 4年 9月22日 | 西福岡 | 11チーム | |
| 第9回 | 平成 5年 9月27日 | 博多 | 11チーム | |
| 第10回 | 平成 6年10月18日 | 佐賀 | 11チーム | |
| 第11回 | 平成 7年 9月18日 | 博多 | 11チーム | 久原 久 |
| 第12回 | 平成 8年 9月12日 | 福岡A | 11チーム | |
| 第13回 | 平成 9年 9月18日 | 筑後 | 12チーム | |
| 第14回 | 平成10年 9月21日 | 筑後 | 12チーム | |
| 第15回 | 平成11年 9月14日 | 西福岡A | 12チーム | |
| 第16回 | | 中止 | | 井山 要一 |
| 第17回 | 平成13年 9月 5日 | 筑後 | 12チーム | |
| 第18回 | 平成14年 9月 3日 | 北九州・筑豊A | 12チーム | |
| 第19回 | 平成15年 9月25日 | 筑後 | 12チーム | |
| 第20回 | 平成16年 9月15日 | 筑後A | 14チーム | |
| 第21回 | 平成17年 9月14日 | 福岡ヤンキース | 14チーム | |
| 第22回 | | 中止 | | |
| 第23回 | 平成19年 9月 7日 | 福岡ヤンキース | 15チーム | |
| 第24回 | 平成20年 9月 9日 | 筑後 | 14チーム | |

40th Anniversary

九州北部税理士会親睦ソフトボール大会 40年の歩み

第38回



| 回数 | 開催年月日 | 優勝 | 参加チーム数 | 歴代会長 |
|------|-------------|----------------------------------|--------|-------|
| 第25回 | 平成21年 9月 8日 | 佐賀葉隠スピリッツ | 14チーム | 田村 襄 |
| 第26回 | 平成22年 9月10日 | 北九州・筑豊A | 14チーム | |
| 第27回 | 平成23年 9月 6日 | 北九州・筑豊A | 14チーム | |
| 第28回 | 平成24年 9月11日 | 筑後カッパース | 15チーム | |
| 第29回 | 平成25年10月 2日 | 福岡ヤンキース | 14チーム | |
| 第30回 | 平成26年10月 7日 | 税リーグ 北九州・筑豊A 士リーグ 福岡ライオンズ | 14チーム | 松原 弘明 |
| 第31回 | 平成27年10月 6日 | 税リーグ 北九州・筑豊A 士リーグ 福岡ヤンキース | 16チーム | |
| 第32回 | 平成28年10月11日 | Aブロック 北九州・筑豊A Bブロック 筑後ワルサポーズ | 17チーム | |
| 第33回 | 平成29年10月11日 | Aブロック 北九州・筑豊A Bブロック 香椎ゼイスターズ | 16チーム | |
| 第34回 | 平成30年10月10日 | Aブロック 福岡ヤンキース Bブロック 福岡ライオンズ | 15チーム | |
| 第35回 | 令和元年10月 1日 | Aブロック 福岡ヤンキース Bブロック 西福岡ファンキース | 16チーム | 武部 道孝 |
| 第36回 | | 中止 | | |
| 第37回 | | 中止 | | |
| 第38回 | 令和 4年10月 6日 | Aブロック 福岡ヤンキース Bブロック 香椎アタックス | 15チーム | |
| 第39回 | 令和 5年10月 6日 | Aブロック 福岡ヤンキース Bブロック 佐賀葉隠スピリッツ | 14チーム | |
| 第40回 | 令和 6年10月 1日 | Aブロック 福岡ヤンキース Bブロック 筑後ワルサポーズ | 15チーム | 丸山 二也 |

第39回



Thanks



20年以上の長きにわたり、筑後チームの応援を豪華絢爛に務めてこられたメンバーズキャプテinerの皆さま。これからも応援よろしくお願いします!

Legend Player

九州北部税理士会親睦ソフトボール大会 功労者(レジェンド)表彰



福岡ヤンキース
村上 誠治
魂のこもった投球で、チームの快進撃は始まった。四連覇、そして前人未踏の五連覇も、この男抜きでは語れない。

福岡ライオンズ
田川 政一
長年、ライオンズを選手・監督として支えてきた。特に監督時代の采配は田川マジックと言われ支部では伝説となっている。

博多パラダイス
原 直己
博多の精神的支柱として長年貢献してきました。献身的にチームを支え続け、技術だけでなく人間性でも模範となる存在です。その経験と知見はチームの発展に不可欠なものとなっています。

西福岡ファンキース
吉水 祐治
長きにわたりセンス溢れるプレーでチームに貢献、監督としても功績。

西福岡マリナーズ
深堀 亮宏
長きにわたり献身的なプレーでチームに貢献、チームの事務方を長期間担われた功績。

香椎アタックス
中原 義也
堅実な守備と、ここぞという時の一打でチームを勝利へと導いてくれます。練習にも率先して参加されているので、香椎支部には欠かせない先生です。

香椎ゼイスターズ
高橋 健次
遊撃手としての華麗な守備、捕手にコンバートしてからは要として、今も昔もこれからも、香椎の貴重な戦力です。香椎支部の「鉄人」

筑紫ファイターズ
平川 正行
チームの歴史を知るレジェンド。長年監督としても部員に貢献されている。

北九州・筑豊A
赤崎 雄二
長期にわたって主力選手として参加するとともに、メンバーを叱咤激励できる唯一無二の選手である。

川筋ブラックダイヤモンド
野田 聡
選手兼監督として信頼が厚く、チームそして若手をまとめてくださっています。

アラカン60'S
栗田 英世
長年に亘って、選手兼監督としてチームを牽引しています。

筑後ワルサポーズ
永松 雄一郎
チーム結成時より参加され、今回引退と言われているが、果たしてそうなるのか?

佐賀葉隠スピリッツ
鳥飼 秀巳
永年エースピッチャーとして貢献し、昨年はチームを優勝に導いた。

長崎カステラーズ
今村 茂雄
皆勤出場。長年、チームを主将として牽引されている。

ナガサキマーリンズ
田上 孝博
監督歴6年。チーム発足以来、皆勤出場でチームに貢献されている。

[公式スポンサー]

朝日生命保険 相互会社

一般財団法人 あんしん財団

株式会社 日税サービス西日本

株式会社 ミロク情報サービス

国際コンピューター株式会社

住友生命保険 相互会社

第一生命保険 株式会社

大同生命保険 株式会社

日本生命保険 相互会社